

今年も『懸賞金付き定期預金』ぞくぞく登場！

ファイナンシャル・プランナー 伊藤 亮太

今回は、『懸賞金付き定期預金』についてご紹介します。昨年のコラムにおいても記載していますが (<http://www.skirr-jp.com/column/I-1009.pdf>)、各地の金融機関では今年も『懸賞金付き定期預金』をぞくぞくと販売開始しています。今回のコラムでは、このうち岩手県にある東北銀行と沖縄県にある沖縄海邦銀行の定期預金をご紹介しますと思います。

□東北銀行（岩手県）の『懸賞金付き定期預金「運だめし」』

東北銀行では、平成 24 年 4 月 5 日（木）まで、第 18 回懸賞金付き定期預金「運だめし」を発売しています。この定期預金のすごいところは、預金をすると最高 10 万円があたる可能性があることです。10 万円預入金を 1 口とし、1 本の抽選番号をもらえることができます。1,000 万円未満でしか預入れができないため、最高で 99 本の抽選番号（990 万円預けた場合）をもらうことができるといえます。

預入期間は 1 年で、スーパー定期預金に預けることとなります。金利は店頭表示金利であるため、通常のスーパー定期預金と変わりありませんが、下記のとおり、当選した場合には利息額が大きく膨らむ可能性があります。

<当選本数－取扱総額 900 億円の場合、総当選本数は合計 28,350 本となります>

等賞	金額	当選本数
1 等	100,000 円	90 本
2 等	10,000 円	360 本
3 等	3,000 円	900 本
4 等	1,000 円	9,000 本
5 等 【笑顔になりま賞】	692 円	18,000 本
合 計		28,350 本

※5 等【笑顔になりま賞】は税引後 555 円となります。

（出所）東北銀行ホームページより

(http://www.tohoku-bank.co.jp/news/campaign/pdf/111130_undameshi.pdf)

上記の場合、抽選番号は 90 万本、当選本数は 28,350 本ですから、3.15%の確率で何かしら当たることとなります。10 万円で 1 本の抽選番号ですから、100 万円預ければ 10 本もらえるため、何かしらあたる確率は大幅にアップします。なかなか難しいとは思いますが、仮に 10 万円預け、1 本の抽選番号もらった場合で、1 等が当選した場合には、利回り 100%+店頭表示金利となります。当たればとてもラッキーな年といえそうですね。今回の定期預金は、震災も考慮し、当選本数を以前よりも増加したとの

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2012 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

ことです。地域の皆様、是非預金されてみてはいかがでしょうか。預金保険制度の対象であり、通常の利息ももらえて、というのがミソですよ。

なお、前回の第17回懸賞金付き定期預金「運だめし」を自動継続で預入れしている場合には、自動的に第18回懸賞金付き定期預金「運だめし」へ継続するとのこと。余裕資金の運用として、毎年の楽しみになりそうですね。

□沖縄海邦銀行（沖縄県）の『懸賞金・懸賞品付き定期預金「かいぎんBIGプレゼント」』

次はところかわって沖縄へ。沖縄海邦銀行では、平成24年3月30日（金）まで、1等現金10万円が最大20名に当たる定期預金「かいぎんBIGプレゼント」を実施中です。

預入金額は50万円以上1,000万円未満。1口50万円なため、少々金額は張りますが、こちらは当選確率が10%と非常に高くなっています。預入期間は1年で、金利はスーパー定期1年ものの店頭表示金利がつきます。

プレゼント内容は下記の通りです。発売総額は200億円。

等賞	金額または商品	当選本数
1等	100,000円	20本
2等	32型LED液晶テレビ ブルーレイレコーダー500GB デジタルHDビデオカメラ	80本 (左記商品のいずれか1品)
3等	オーブンレンジ 真空圧IHジャー デジタルカメラ	120本 (左記商品のいずれか1品)
4等	3,000円	4,000本
合計		4,220本

沖縄海邦銀行の場合も、1等は10万円であり、非常に魅力的な懸賞となっています。また、2等や3等は商品がもらえることになっており、こちらもなかなか魅力的な商品ですね。抽選口数は4万本で、そのうち4,220本が当たるわけですから、当たるかもしれないと期待でき、わくわく感満載です。

※両方の懸賞金とも、懸賞金には20%の源泉分離課税がかかります。ご注意ください。

以上、今回は2つの金融機関の懸賞金付き定期預金をご紹介しました。これ以外にも、探せば各地の金融機関にていろいろと面白い定期預金があります。お近くの金融機関でも、何か取り扱っていないかどうか金融機関のホームページをのぞいてみてください。普通に定期で預けるよりも、得するようなキャンペーンなどを利用する方が「お得！」といえるかもしれませんよ。